

案内人がおすすめする

グルメスポット

寺社巡りの道すがら、カフェやスイーツの店、洋食屋さんに立ち寄ってみてはいかがでしょうか。寺町界隈には昔からのもち・団子屋・和菓子屋がたくさんあります。

MAP
✂1

Cotton Cloth コットンクロス

小樽っ子御用達のアットホームな洋食店。厳選された素材を飽きのこないやさしい味わいに仕上げて長年愛されている。

🏠 花園4-18-3 ☎ 0134-27-2959
🕒 11:30-14:30、18:00-20:00
☎ 0134-27-2959 [日祝] 12:00-14:30、18:00-20:00
📅 月曜日、火曜日 ※ディナーは前日までの要予約

MAP
✂2

亀十パン

朝4時開店の1949年創業の老舗パン屋。一番人気は「厚切りくりむ」という厚さ6センチの食パンにたっぷりのバタークリームを塗ったもので食べ応え満点。

🏠 入船1-5-11 ☎ 0134-33-8044
🕒 4:00-17:30 (売切れ次第終了)
📅 日曜日、祝日

MAP
✂3

(旧) 岡川薬局 CafeWhite

小樽市指定歴史的建造物第32号の建物内にある白を基調としたお洒落なカフェです。メニューは、ルーカレー、スフレオムライスなど。

🏠 若松1-7-7 ☎ 0134-64-1086
🕒 11:30-21:00 (日曜日と水曜日は18:00まで)
📅 月曜日・木曜日 (祝日の場合は営業)



MAP
✂4

らーめん みかん

南樽市場の国道5号側横にあり、行列のできるラーメン店。メニューはシンプルに味噌、塩、醤油。どの味も個性的でインパクトが強く小樽っ子に愛されている。

🏠 新富町13-13 ☎ 0134-22-1221
🕒 11:00-16:00 (L.O.)
※スープがなくなり次第終了
📅 水曜日・木曜日

MAP
✂5

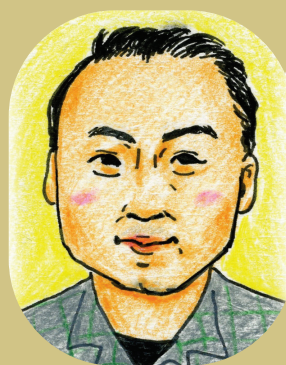
Cafe-Kiaro

南樽市場の真向かいにあるカフェ。カプチーノなどドリンクのテイクアウトが人気。

🏠 新富町2-13 ☎ 0134-23-5225
🕒 10:00-17:30
📅 日曜日 (不定休あり)

【マーク解説】 🏠 住所 ☎ 電話番号 ☎ 営業時間 📅 定休日

このコースの案内人



「おたる案内人」マイスター 土山さん

おすすめの神社・寺コースを歩いた後は、総合博物館まで足をのばして石炭輸送のために開通した鉄道の歴史を学ぶことや、海運・金融で急発展した小樽の歴史がわかる金融資料館を散策プランに加えてみてはいかがでしょうか？



「おたる案内人」マイスター 成田さん

小樽の山ざわの景観を楽しみながら、やさらぎの寺社を回ります。私の一押しは天上寺から住吉神社へ国道5号より高台の近道をたどったり、宗圓寺の五百羅漢の坂道を登り、港を見下ろして見る景色。当然ダイエット・トレッキングです。お腹がすいたら餅屋に寄ってもよし。一味違うコースです。

小樽を応援！
ふるさと納税のご案内

ふるさと
チョイス



楽天



さとふる



ふるなび



ANA



小樽市産業港湾部観光振興室

〒047-0007 北海道小樽市港町4番3号 TEL.0134-32-4111 (内線7450) FAX.0134-27-8600

[E-mail] kanko@city.otaru.lg.jp [URL] https://www.city.otaru.lg.jp/

※案内人のイラスト: 中村小百合
※作成日: 平成21年5月 改訂: 令和7年3月

おたる

案内人
小樽観光大学校



おたる案内人が
おすすめする
小樽散策コース

「訪ねてみたい神社・寺」コース

小樽は、北海道の開拓、歴史、文化、経済に大きく貢献した街です。明治に入り、開拓使が札幌に置かれた事、ニシンの大漁、北前船の寄港、石炭の積出しにより、多くの人々が仕事を求めて、北海道の玄関口の小樽に上陸しました。小樽を活躍の場とした人々は、自らの繁栄と故郷を偲び、さらに先祖を敬う気持ちから、市内には多くの神社、寺が建てられました。市民生活の向上、大漁、商売の繁栄そして経済の発展等の守護として祀られた神社、寺にはそれぞれ特色があり、見どころはたくさんあります。また、明治、大正期の北海道経済中心地小樽で活躍し、財をなした実業家が建てた大邸宅や、能楽堂等の文化的遺産が残されています。

おすすめ「アクセス情報」

市内線バス

小樽駅前から、各方面に向けて20経路以上のバスが出ており、停留所もたくさんありますので、非常に便利です。スポット③に行くには、長崎屋前のバス停から「国小樽駅前行き(平日のみ)」に乗って「北ガス前」で降りるか「国南小樽駅前行き」に乗って「入船2丁目」で降りてください。スポット④-⑥に行くには、長崎屋前のバス停から「国桜町行き」、「国新光2丁目行き」、「国望洋台行き」に乗ってください。その他、本局前や小樽駅前から天狗山や祝津に向かうバスもあります。市内

神社・寺コースは、「おすすめスポット」が
広範囲にわたるため、公共交通機関を
利用しながらの散策をお勧めします。



の散策にはお得な1日乗車券もあります。

●問合せ先: 中央バス小樽駅前ターミナル ☎0134-25-3333

観光案内所

小樽市内には3カ所の観光案内所があります。困った時は、お問合せください。

○小樽国際インフォメーションセンター ☎0134-33-1661

○小樽運河・浅草橋街園観光案内所 ☎0134-23-7740

○小樽駅観光案内所 ☎0134-29-1333

スポット解説



・例大祭：6月20日～22日
・住 所：稲穂3丁目2番11号
・問合せ先：0134-22-4268
・駅からのアクセス：徒歩4分



・参拝時間：9:00～17:00
・住 所：富岡2丁目22番22号
・問合せ先：0134-22-2989



・参拝時間：8:00～17:00
(要事前連絡)
・住 所：入船4丁目32番1号
・問合せ先：0134-23-0975



・例大祭：7月14日～16日
・住 所：住ノ江2丁目5番1号
・問合せ先：0134-23-0785



・参拝時間：8:00～16:00
(季節により変動)
・住 所：真栄1丁目3番8号
・問合せ先：0134-22-0523



・参拝期間：
4月～10月の1日と15日 9:00～16:00
・住 所：潮見台1丁目19番10号
・問合せ先：0134-22-7772

MAP ① 龍宮神社 (明治9年現在地に鎮座)
北海道開拓使として活躍した榎本武揚が、アイヌの祭場であった聖地に桓武天皇を奉祀して建立しました。武揚が隕石から造った「流星刀」や直筆の「北海鎮護」の額が奉納されています。社殿には一刀彫の「龍神像」、境内には武揚の銅像が建立され、立身出世と運氣上昇、海上安全のご利益があります。令和8年に御創祀150年を迎えます。

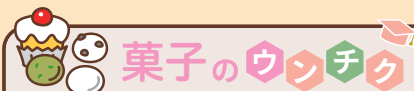
MAP ② 日光院 (高野山真言宗)
高野山から「日光院」を名義移転したのが始まり。小樽赤岩龍神伝説にも登場する鴈尾了範により開創されました。本尊は高野山より請来した慈悲に満ちた美しいお姿の聖観世音菩薩。北海道三十三観音霊場の第7番札所となっており、境内からは小樽の街並みと石狩湾の景色が広がります。

MAP ③ 天上寺 (浄土宗)
本堂は長野の善光寺を模して作られました。境内は、桜・紅葉の名所で四季の彩が美しく、六地藏尊や石仏観音や五劫思惟阿弥陀如来が見どころです。堂内にある美術品のような美しい開山仏と大浄土曼荼羅は息をのむ美しさです。

MAP ④ 小樽総鎮守 住吉神社 (明治元年鎮座)
国道5号沿い、環境緑地保護地区の保全樹林の中にあります。道内三大神輿の一つ百貫神輿を含め5基の神輿があり、例大祭「小樽祭り」は市内神社祭の核となっています。鳥居には北前船主の、灯籠にはかつての豪商の名が刻まれ、道内最大級の木造社務所にも注目です。

MAP ⑤ 龍徳寺 (曹洞宗)
小樽に現存する本堂では最も古く、銅版葺の大きな屋根が特徴です。楠の木ひと塊から作られた日本で最大(重さ330kg)の巨大木魚があります。金比羅殿には北前船ゆかりの船絵馬があり、小樽の交易の歴史を知ることができます。境内に市の保存樹木の大きな銀杏があります。

MAP ⑥ 宗圓寺 (曹洞宗)
北海道有形文化財五百羅漢の寺として知られています。個性派の500体を超える羅漢が本堂内の三壁面に並んでいます。どの像も喜怒哀楽の表情が豊かで見る人を魅了します。境内の観音仏には大きな観音立像があり、小樽港の眺望とともに異空間の静寂を満喫できます。



北前船寄港地ゆかりの老舗菓子店
小樽の老舗菓子店は、かつての北前船寄港地にゆかりを持つ店が多いことが特徴です。北前船が端緒を開いた「海の街道」を通じてやって来た人たちが、各地からもたらされた小麦や砂糖等を活用し、和・洋菓子や餅など、小樽ならではのスイーツ文化が開かれました。

- 1 新倉屋** 金沢市出身者が創業。昭和初期に登場した花園だんごは今も小樽名物。
- 2 あまとう** 加賀市出身者が創業。昭和30年代に登場したクリームぜんざいは今も大人気。
- 3 花月堂** 嘉永6年に新発田市で創業した杉本花月堂が原点。現在も店名を引き継ぐ。
- 4 みどり屋** 小樽唯一のせんべい・あられ店。新潟名産「笹団子」も販売。

その他のおすすめの建物

MAP A 旧遠藤又兵衛邸 (現：立正佼成会小樽教会)
小樽市指定歴史的建造物第4号。海産物卸商で「富」を築いた遠藤又兵衛が、明治35年に建築した邸宅です。一見武家屋敷と見間違えるような門と堀が特徴。
・毎年5月頃に一般公開があります(見学は無料)
・住 所：富岡1-9-4
・問合せ先：0134-23-7266 (立正佼成会小樽教会)



MAP B 小樽市公会堂・能楽堂 (旧小樽区公会堂・旧岡崎家能舞台)
小樽市指定歴史的建造物12号。公会堂は、皇太子(後の大正天皇)の宿泊所として、明治44年に海運商・藤山要吉の寄附により建築されました。能舞台は、荒物雑貨商として財をなした岡崎謙が、大正15年、入船町の自宅中庭に建てたものです。昭和29年に小樽市へ寄贈され、昭和36年に公会堂の移設に伴って現在地へ移されました。
・開館期間：能楽堂は5月下旬から9月中旬まで公開予定。
詳細は下記へお問い合わせください。
・住 所：花園5-2-1 ・問合せ先：0134-25-8800 (小樽市民会館)



MAP C 田中酒造亀甲蔵 (旧岡崎倉庫)
小樽市指定歴史的建造物64号。明治38年と明治39年に建てられた3棟の連続する倉庫。この小屋組みは、たる木を棟から軒桁に架けるだけの「たる木小屋」になっています。現在は、小樽唯一の造り酒屋として活用され、無料で製造場見学・試飲が楽しめます。
・営業時間：9:05～17:55 ・住所：信香町2-2
・問合せ先：0134-21-2390



小樽港湾事務所
みなとの資料コーナー

日本遺産について
小樽市では、以下のストーリーが認定されています。
荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間～北前船寄港地・船主集落～(平成30年追加認定)
地図上では◆で表示しています。
本邦国策を北海道に観よ！～北の産業革命「炭鉄港」～(令和元年認定)
地図上では●で表示しています。

北海道の『心臓』と呼ばれたまち・小樽～「民の力」で創られ蘇った北の商都～(令和7年認定)
地図上では♥で表示しています。
地図面の斜線部分は、「北海道の『心臓』と呼ばれたまち・小樽」の構成文化財のエリアを表しています。
…北浜地区倉庫群
…色内通り・堺町通りの商店
…色内銀行街